

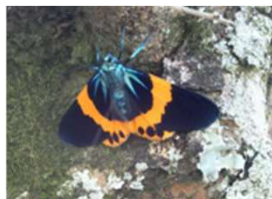
キオビエダシヤクについて ～樹木の管理と対応について～

1 キオビエダシヤクとは

キオビエダシヤクはガの一種です。幼虫はイヌマキ、ラカンマキ、ナギなど
マキ科の樹木の葉を食害します。**幼虫、成虫とも毒はありません。**



幼虫



成虫



マキ科の樹木

2 成虫が見られる場合

キオビエダシヤクの成虫が多数見られることがあります。
成虫が飛んでいることだけでは、樹木への影響を判断することはできません。
マキ科の樹木への影響がある場合は、幼虫や葉の食害の有無をご確認ください。
なお、**成虫に対する効果的な駆除方法はないとされています。**

3 樹木（マキ科）の管理について

マキ科の樹木の場所	管理
個人の所有地	所有者または管理者において管理していただくことになります。
市の公園・道路など	各施設の管理者が状況を確認し、必要に応じて対応を検討します。

4 駆除する場合

幼虫が確認された場合は、捕殺や薬剤による防除が効果的とされています。

〈薬剤の一例〉

「トレボン乳剤」 など。

※ホームセンターや園芸店等で取り扱いをご確認ください。

※薬剤散布時の注意事項

薬剤の説明書を必ず読み、使用方法や注意事項を守りましょう。

事前に近隣の方に周知し、通行人や車、洗濯物や農作物などへの飛散防止に配慮しましょう。

5 よくあるご質問

Q 隣の家の樹木から発生しています。市で対応してもらえますか。

A 個人所有地の樹木については、所有者の方に管理していただくことになります。
市が私有地の樹木を駆除したり、所有者に駆除を義務付けたりすることはできません。

Q 人やペットに害はありますか。

A 人やペットに対する毒性は確認されていません。

6 詳しい情報

キオビエダシヤクの生態や防除方法については、大分市ホームページ
をご覧ください。

